

東福間駅周辺地域

にぎわい再生計画を

策定します

東福間駅周辺は、駅を中心に住宅地が整備された市東部の生活・交通の拠点です。この地域の住環境を再構築し、持続可能なまちにするために、市では「東福間駅周辺地域にぎわい再生計画」の策定を進めています。

地域の意向を反映し 活気ある東福間駅前

神興・神興東の両地域郷づくり推進協議会は、平成28年の市議会12月定例会に「JR東福間駅周辺の公共施設有効活用と活性化」についての請願書を提出しました。この内容は、東福間駅周辺の公共施設や駐輪場、東部下水道終末処理場跡などを有効活用し、地域の意向を反映した、活気ある駅前にしてほしいというものでした。審議の結果、全会一致で採択されました。市では昨年3月に福津の未来図を描いた「第2次都市計画マスタープラン」を策定しました。その中で、東福間駅周辺地域を引き続き地域拠点として位置づ

け、子育て世代などの若い世帯の定住化による活性化を掲げ、にぎわい再生を目指しています。

団地開発によって発展した 東福間駅周辺地域

東福間駅周辺地域は、昭和40年から県住宅供給公社が行った東福間団地の開発を契機に、若木台団地、高平地区、桜川地区、あけぼの地区などの大規模な住宅地が形成されました。住宅地の開発とともに、昭和42年には東福間にスーパーマーケット「ショッピングセンターあかし」が開業しました。さらに昭和53年には東福間駅が開業、昭和55年には県立光陵高校が開校するなど、駅周辺は発展してきました。

東福間駅周辺にぎわい 再生計画策定の流れ

平成30年

○東福間駅周辺地域にぎわい再生計画に関する協議会の設立
○公共都市施設と商業施設を中心に再生の基盤部分についての検討

平成31（2019）年

○市や民間事業者がそれぞれ事業の実現性を検討
○高齢者・子育て世帯に必要な施策を検討

計画策定に向けた 説明会を開催します

協議会で議論している内容やにぎわい再生計画の方向性について、次の2会場で説明会を実施します。いずれも同じ内容で予約は不要です。

日時と場所 ①2月16日（土）

午前10時～ 東福間中央公民館

②2月16日（土）午後7時～

ふれあいじんとう（神興東郷づくり交流センター）

託児 5カ月以上の未就学児、

1回300円、要予約

託児受付期限 2月8日（金）

問い合わせ 市まちづくり推進室 ☎43・8115

進む高齢化と 買い物場所の撤退

平成10年頃から東福間団地などの神興地域では、人口が徐々に減少しています。昨年12月末時点ではピーク時よりも約2千人減少し、高齢化率も約39%になりました。

若木台団地などの神興東地域は桜川地区、あけぼの地区の人口は増加傾向です。しかし地域全体で見ると、昨年12月末時点の高齢化率は約32%で市内の平均約28%より高くなっています。また平成20年と平成28年には、これらの地域にあったスーパーマーケットが相次いで閉店しました。このため、自家用車を使わない世帯では日常の買い物が大変不便な状況となっています。

住環境を再構築し 誰もが住みやすい地域に

開発時期が早かった東福間団地や若木台団地では、高齢者のみの世帯や高齢者の単独世帯が増加してきています。今後は高齢者の生活手段を維持することや、増加が予想される空き家や次の世代に引き継いでいく必要があります。

✂きりとり

POST CARD

お手数ですが
62円切手をお貼りください

〒811-3293
福津市役所
まちづくり推進室行

広報ふくつ
2019年2月1日号

特集 持続可能なまちを目指して
—東福間駅周辺のにぎわい再生—

よろしければ、あなたのことを教えてください

フリガナ 氏名	男・女	年齢	歳
住所 〒 -			
東福間駅の使用頻度（例：週に2、3回程度）			



①東福間第1公園(手前)と福間ショッピングセンター(奥)



②神興・神興東地域につながる東福間駅の高架橋



④現在は使われていない東部終末下水処理場



⑦現在1階部分は使われていない立体駐輪場



⑧東福間駅東福間口にある駅前広場



⑧東福間駅若木台口にある駅前広場



▲協議会で活用を検討している建物や土地

声を聞きました

にぎわい再生に向けた思い

市は「東福岡駅周辺地域にぎわい再生計画に関する協議会」を昨年8月に立ち上げました。この協議会には市と県、関係機関、民間事業者、神興・神興東地域の代表者が参加し、にぎわい再生計画策定に向けて協議を行っています。参加者に計画策定への意気込みや思いを聞きました。

声 地域同士の交流と若い世代の転入に期待

現在、電車に乗るためだけの手段として利用している東福岡駅がどのように変わるのか楽しみです。東福岡駅前広場が充実して、神興東地域と神興地域が歩き来しやすく、お互いの地域がもっと交流できるようになることを期待します。魅力のある駅には若い世代も転入してくるでしょう。おいしい飲食店が駅周辺に増えれば、私もうれいことです。



神興東地域郷づくり推進協議会 会長の奥弘子さん

声 一市民としてにぎわい再生に携わりたい

協議会に参加し、話し合っていく中で、さまざまな課題が出てきました。にぎわい再生は簡単なことではないことは分かっています。改めましてまちづくりの難しさを実感しています。まちづくりは市民と行政の共働ではじめて成功するものだと思います。今後も駅周辺の活性化実現に向けて、一市民として考え、関わっていききたいと思っています。



神興東地域郷づくり推進協議会 会長の富松亨一さん

あなたの**声**をお聞かせください

東福岡駅周辺に必要なものとは

東福岡駅周辺のにぎわい再生のために必要と考えるもの（施設、機能、活動など）について、皆さんの考えをお聞かせください。いただいたご意見は、協議会で検討し、計画策定に生かします。ご意見は右のはがきの他、ファクスやメールでも受け付けます。なおファクス、メールで意見を提出する場合は件名を「東福岡駅周辺のにぎわい再生」とし、送信後は確認の電話をお願いします。

受付期限 2月28日（木）

※郵送の場合は同日消印有効

問い合わせ 市まちづくり推進室 ☎43・8115、FAX43・3168、メール machizukuri@city.fukutsu.lg.jp

声 再びこの場所で買い物できるよ様に

昭和42年から東福岡駅前でスーパーマーケットを営業してきました。しかし駐車場不足や店舗の老朽化などの理由で営業を継続できずに申し訳なく思っています。地域全体の高齢化が進んできており、この場所で購入できるものがますます大切になってきていると感じています。



(株) 福岡ショッピングセンターあかし 経営者の藤井誠一さん

ます。店舗を再開できるように協議会で話し合っていきたいと考えています。

声 駅周辺をにぎわう空間にしたい

この地域は、駅を中心に落ち着いた雰囲気、住宅地が形成され、幅広い世代の人が居住している点に特徴があります。現在の課題を解決し、人々の行き交うにぎわい空間として整備することは、将来にわたって住みよい地域であり続けるための重要な取り組みです。駅周辺が皆さん



協議会会長で福岡大学工学部 准教授の池添昌幸さん

んのよりどころとなり、公園が庭のように利用されるとにぎわいが生まれると思います。

住環境を再構築し持続可能なまちを目指すために

平成20年頃、東福岡駅若木台口にあったスーパーマーケットが閉店しました。その後この場所は住宅地となり、東福岡駅周辺の商業機能がますます重要になりました。私が市議を務めていた平成24年9月、高齢化が進み人口が減少するこのエリアにかつてのにぎわいを取り戻し、再生させねばならないとの思いで、市の「地域拠点」づくりを速やかに進めるための住民請願の紹介議員として市議会場で訴え、請願は可決されました。その後市議会内外で何度も

市民や他の議員のかたがたと一緒に、東福岡周辺地域の再生のため動いてきました。私にとって市議として最後となった平成28年12月市議会でもこの請願も可決されたのです。現在私は市長として、この施策を進めています。何よりも市民の代表機関である議会の力が市政を動かした例であったと、市民の皆さまにぜひ知っていただきたいと思うのです。今回策定を予定している「東福岡駅周辺地域にぎわい再生計

画」は、下水道関係施設跡地の利活用や、公園のリニューアル、駅前広場や駐車場の整備などにより、生活利便性の向上と交通結節点としての充実を進めていくものです。そして子育て世帯などの若い世代の人たちにも、この地域が魅力的になるようにと考えています。今後は多くの市民の皆さまの声を聞きたいと思います。今号のアンケートにもぜひご協力をお願いいたします。



福岡市長 原崎智仁